

さらにこぐん

校長 柏木 賢

【1年間が終わります！】



早いもので今日は卒業式、明日は修了式です。今年度は新型コロナウイルス感染症が2類から5類に引き下げられ、教育活動の制限が解除され、当たり前前の学校生活への移行期となる1年になりました。しかし、実際はまだまだ感染症の影響はあり、閉鎖等の措置をとる必要が出るなど、思う通りにならない日々も続きました。でも、どんな状況にあっても、子どもたちはそれぞれに、今できることを精一杯頑張り、心身ともにずいぶん成長しました。

これも、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力があったのことに感謝申し上げます。スムーズに次の学年に進級・進学ができるように、今後も引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

【2学期後半の様子！】

(能登地震募金について)

「野尻小ので何かできることはないか？」とみんなで考え、募金をすることに決まり、1月11日から18日までの期間に児童玄関前で、運営委員を中心に取り組みました。募金箱のまわりには、毎日お小遣いをぎゅっとにぎりしめた子どもたちが集まり、たくさんの募金が集まりました。被災された方々の苦しい現状を知り、優しいお心遣いをいただき、本当にありがとうございました。期間中に募金額は77,411円も集まり、1月19日に小林市職員に手渡され、その後、被災地におくられました。きっと、被災された方々の生きる勇気や希望につながると思います。ご協力、ありがとうございました。



(給食感謝集会)



1月17日(水)、保健・給食委員会の児童の運営のもと給食感謝集会を行いました。まず最初に、給食をつくってくださっている方々や給食業務に携わられている方々に対する感謝の気持ちを各学級ごとに発表しました。模造紙に寄せ書きしたものや手紙を冊子にしたもの等を事前に作成し、代表して来校された給食センターの栄養教諭の先生に手渡しました。その後、栄養教諭の先生から、給食の大切さと、給食をどんな思いをこめてつくっているかを話して頂きました。集会を通して、毎日おいしい給食

を頂けることに対する感謝、そして、給食づくってくださる方々への感謝の気持ちをもつことができました。これからも、給食をもりもり食べ、ぐんぐん大きくなって、たくましい体をつくってほしいと思います。

(なわとび大会)

2月16日(金)に、全校縄跳び大会を実施しました。子どもたちはなわとび月間中朝の活動や体育の時間に練習を続けてきていました。低・中・高学年の部に分け、優勝チームを決めました。縄を回す先生方と縄を跳ぶ子ども、そして、それを見てカウントする子どもたち！どの学年も1つになって競技に挑みました、体育館が熱気に包まれました！結果は1年生が237回！2年生が163回、3年生が219回！4年生が322回、5年生が391回、6年生が400回でした。自己ベスト記録を1年生、4年生、5年生が叩き出しました！



学年部優勝は1年、4年、6年でしたが、2年、3年、5年も本当に最後まで頑張りました。何より失敗した人を責める子どもは1人もいず、ライバル学年の競技時は、相手の失敗を喜ぶのではなく、心から応援をする姿が見られました。のじりっ子は本当に友達思いでよくがんばるし、優しい子ばかりです！

(学びの確認、コンテスト実施)

宮崎県の学校では1月から3月期を「学びの確認」として位置づけ、1年間の学習の総復習をし、特色ある学力向上の取組をしています。本校では、金曜日のパワーアップタイムの時間に、漢字コンテストと計算コンテストを全学年で実施しました。各学年ごとに、習得率の低かった問題でレベル1からレベル5までテストをつくり、レベル1が全問正解したら、レベル2、そして、3、4、5と、どんどん発展問題に取り組み、全問正解クリアを目指しました。どの学年の児童も大変意欲的に取り組み、時間内にすべてクリアしようと必死に問題に挑む姿が見られました。目標、目的をもたせると子どもたちは俄然やる気を出します。家庭でもチャレンジしてみてください。

(学校運営協議会)

2月13日(火)に、第3回学校運営協議会がありました。初めに学校経営全般について反省を述べました。学力向上(全国・県平均越え、標準学力調査CRT結果の学校の全体平均が全国越え、単元テストの平均点85点以上達成の状況等)や体力向上(新体力テストの結果)の面で成果が見られたこと、弁当の実施等、食育指導も充実し、県人権教育推進指定校としても学校を挙げて取り組み、心の教育に充実につながったこと、また、学力向上につながるよう、



授業力向上を目指して校内研究に取り組み、市教育論文表彰を多くの職員が受け、学校賞も獲得するなど、日頃努力してきたことが市から評価されたことも伝えました。次に、知育、徳育、体育、食育の教育活動について本校職員の自己評価による成果や課題、また、児童や保護者を対象に行った学校評価結果をもとに、学校運営協議会委員の皆様とともに、よりよい学校づくりに向けて意見交換をしました。本協議会で出していただいた意見を学校経営に大いに生かしていきます。評価結果はホームページに掲載します。



(2月参観日)

2月22日(木)今年度最後の参観日がありました。どの学年も学習発表会を開き、日頃の学習の成果を発表しました。お家の方々をびっくりさせようと、子どもたちは約1か月間、一生懸命練習に取り組んでいました。涙々の時間になったクラスもあったようです。参観日の目的は子どもたちのいいところを見つけ、家庭でそのことを伝え、励まし伸ばすことにあります。他の子と比べてできていないことを叱るのではなく、できていたことを一つでも見つけ、褒めてあげた方が子どもたちは満足感や達成感が味わえるし、「次の参観日もがんばろう!」とやる気ができるものです。子どもたちが参観日を楽しみにできる、子どもたちが伸びるチャンスとなる参観日、そして、よりよい子育てにいかせる参観日になるといいなと思います。1年間、マナー正しく参観いただきありがとうございました。

(3校合同交流学习)

2月27日(火)に、野尻小、紙屋小、栗須小の3校の4学年が集合して合同学習を行いました。自己紹介ゲームをしたり、名刺交換やじゃんけん、ボール運びなどのゲームをしたり、2分間の大縄跳び競争対決をしたりするなど、たくさんの活動を通して、お互いの児童がとても仲良くなり、友だちになりました。みんなが1つの学校のように見えました。旧野尻町の三校では4学年で交流学习、5学年で宿泊学習、6学年で修学旅行を合同で行うことを長年続けています。少年団や習い事などで一緒になる際や中学校・高等学校等の進学先、社会人となって再会した際にも、よりよい人間関係を築くことにつながっていきます。これからもこの交流が長く続いていくといいなと思います。



(お別れ遠足・お別れ集会)

3月1日(金)、6年生とのお別れ遠足がありました。まず体育館でお別れ集会を開き、各学年ごとに6年生にお別れのメッセージや歌、ダンス、呼びかけ等のプレゼントを贈りました。集会が終わると、40分間かけて全校で「あすなろ公園」に歩いていきました。6年



生と1年生は手をつないで歩きました。到着すると全校レクレーションがあり、グループをつくって(「言葉遊び」「卵ゲーム」「何があったかな」「大縄に挑戦」「サッカーボールリング」「ジェスチャーゲーム」)の6つのゲームを全て回りました。その後は各クラスごとにドッチボールや鬼ごっこ、ハンドベースボール、ゲームや自由遊びを楽しみました。昼食時間を含めて、3時間ほどたっぷり過ごしました。子どもたちは大大だ〜い満足そうでした。風が強く、かなり肌寒かったですが、幸い天気がよく、とっても楽しいすてきな1日となりました。6年生にとって、思い出がまた増えたことと思います!

(ボランティア感謝集会)



3月4日(月)の朝の時間に、ボランティア感謝集会を行いました。日ごろお世話になっている「読み聞かせグループたんぼぼ」「棒踊り保存会」「見守り隊」「学習支援ボランティア」の各団体の代表の方におこしいただきました。感謝の言葉を書いたお手紙集を各学年ごとに分かれて、それぞれの方に手渡しました。また、緑の少年団が苗から育てた花も贈りました。その後、ボランティアの皆様からお言葉をいただきました。どの方からも、野尻小学校の子どもたちみんなの幸せを願って活動してくださっていることがわかる「心のこもった温かいメッセージ」をいただきました。野尻小学校にはまだまだたくさんの方の強力なサポーターの支援をいただいています。幸せな学校です!いつも本当にありがとうございます!

【春休みがはじまります!】



3月27日より、春休みが始まります。次のことに特に気を付けて過ごさせてください。
○ 遊びに行くとき、だれと、どこに、何時頃帰るのかを伝えること
→ 遅い時刻まで一人で過ごすことがないように各家庭で注意をお願いします。
○ 火、水、車、人に気をつけること
→ 春休み中は気が緩みがちです。4つのことは特に注意をお願いします。
○ 危険な遊びはしないこと
→ 子どもたちがどんな遊びをしているかを確認の上、けがや事故のないよう注意をお願いします。
※「春休み 生活のこころえ」を配付しますので、よくご覧になり、各ご家庭での約束をきめてください。

皆様のご支援、ご協力のおかげで「行きたい 通わせたい 育てたい 地域とともにある学校づくり」を推進することができました。ありがとうございました。

